

八日に、讃岐守安宿王等、出雲掾安宿奈
杼麻呂の家に集ひて宴する歌二首

四四七二番

おほきみ 大君の 命^{みこと}恐^{かしこ}み 大^{おほ}の浦^{うら}を そがひに見^みつつ
みやこ^{のほ} 都へ上る

四四七三番

うちひさす 都^{みやこ}の人^{ひと}に 告^つげまくは 見^みし日^ひの
ごとく ありと告^つげこそ